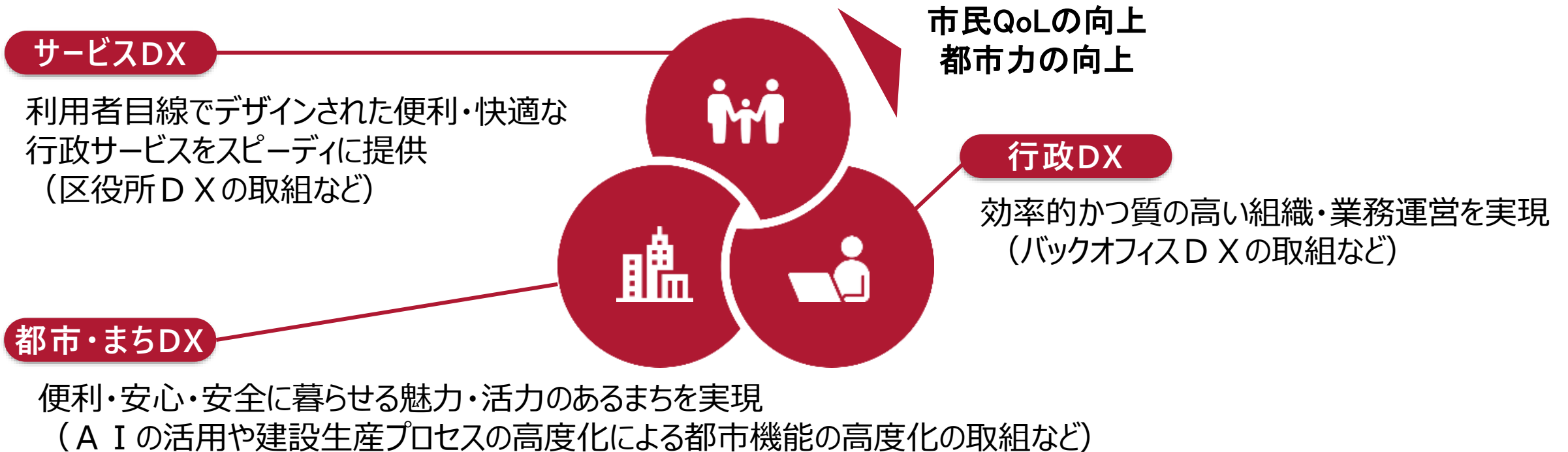


Re-Designおおさか～大阪市DX戦略～の推進

Re-Designおおさか～大阪市DX戦略～の推進

○ 『Re-Designおおさか～大阪市DX戦略～』の推進

- データやデジタル技術の活用を前提に、サービス利用者の目線で行政サービスそのものやその提供スタイルを進化させ、一人ひとりが多様な幸せ（Well-being）を実感できる都市へと発展するよう、3つの視点からDXを推進



Re-Designおおさか～大阪市DX戦略～の推進

○ 区役所DX実現等に向けた取組

サービスDX

区役所の将来のイメージ

しゅっと
してるやん！

みんなにeasy! D区役所

オンラインでeasy! にできる手続き
デジタル技術でeasy! につながる地域
職員だってデジタル活用でeasy! にお仕事

- 住民と自治体の接点（フロントヤード）の中心である区役所において、区役所DX実行計画を踏まえた様々な取組を順次実施し、市民の利便性を向上
- 「書かない、漏れがない、待たない窓口」の実現に向けた窓口改革、AI電話による問い合わせ対応、デジタルサイネージの活用、新たな庁舎空間の創出などをモデル区において実施

マイナポータル利用
セルフブースの設置

リモート相談ブースなど新たな市民サービスの
提供に向けた庁舎空間の創出

人流分析によりコンテンツ配信を
行うデジタルサイネージの活用

AI音声認識ツールによる高齢者
・聴覚障がい者支援及び多言語翻訳

デジタル活用による手続きの迅速化や
自動化に向けた窓口改革

AI電話による
24時間365日の
問い合わせ対応



Re-Designおおさか～大阪市DX戦略～の推進

○ 都市・インフラ分野におけるDX推進の取組

都市・まちDX

- 「都市・まちDX推進計画Ver1.0」を策定し、データやデジタル技術の活用を前提に、公共施設の機能維持向上と都市機能の高度化を推進するとともに、技術分野における職員のDX人材育成等を実施

○ バックオフィスDX推進の取組

行政DX

- 予算編成、調達・契約、財務会計、公文書管理や人事給与等関係事務といった内部管理業務（いわゆるバックオフィス業務）の全体最適化により、市役所組織全体のパフォーマンスの向上を実現

自治体情報システム標準化・共通化の推進

○ 自治体情報システム標準化・共通化事業

- 住民情報関係20業務のBPR（業務の見直し）やガバメントクラウドで稼働する標準準拠システムへの移行など庁内プロジェクトを推進

スマートシティ戦略の推進

○ スマートシティ戦略推進事業

- 大阪府と連携して、住民の生活の質（QoL）の向上を目標に掲げた「[大阪スマートシティ戦略](#)」の取組を推進するとともに、[スーパーシティ構想](#)について、全体計画で新たに取り組む内容を検討し、先端的サービスや規制改革の実現に向けた取組を実施